

【& : C】 TOKYO COFFEE

ロケ・撮影・レンタルスペース利用規約（案）

運営者：株式会社 al dente | 制定日：2026/10/14

第1条（適用・利用目的）

本規約は、株式会社 al dente（以下「当社」）が運営する【& : C】 TOKYO COFFEE（以下「当施設」）の撮影、収録、展示会、イベントその他の貸出利用に適用します。利用者は、予約確定時点で本規約に同意したものとします。利用目的・人数・使用機材・利用範囲は事前に申告し、変更する場合は当社の承諾を得てください。

第2条（利用可能時間・利用時間の計算）

撮影・レンタルの利用可能時間は原則 7:00～22:00 です。通常の店舗営業時間は平日 9:00～18:00、土日祝 9:00～17:00 です。営業時間中の利用可否・貸切範囲は、通常営業との調整を踏まえて個別に決定します。利用時間には搬入、設営、準備、撮影・イベント、原状回復、撤収、搬出を含みます。

第3条（利用料金・日貸し・時間外）

利用料金は、予約時に提示し合意した見積書・料金表に従います。原則として最低利用時間は2時間、日貸しは利用可能時間内の最大8時間とします。延長は事前承認を要し、承認された延長時間について所定の延長料金を請求します。7:00 より前または 22:00 より後の利用は事前相談・個別見積りとなります。通常営業中の全面貸切等に伴う営業補償費が必要な場合は、予約確定前に金額・条件を提示します。

第4条（予約・仮予約）

予約は、利用日時・内容・料金等について当社が承諾し、予約確定の通知を行った時点で成立します。仮予約（キープ）は原則3日間です。キープ期間中に別のお客様から本予約の希望があった場合、先にキープされた利用者へ意思確認を行います。指定期限までに本予約の意思表示がない場合、キープを解除することがあります。予約受付は原則90日前から3日前 18:00 までとし、直前の利用は個別にご相談ください。

第5条（キャンセル・日程変更）

予約確定後、利用者都合によりキャンセルする場合は、予約済みの施設利用料金に対して次のキャンセル料が発生します。利用日の8日前まで：無料／7～4日前：50％／3～2日前：80％／前日・当日：100％。日程変更も、変更内容・時期によってキャンセル扱いとなる場合があります。別途合意した実費や手配済み費用の取扱いは予約時の条件に従います。

第 6 条（施設・備品の取扱いと原状回復）

施設、家具、什器、設備、植栽等は丁寧に取扱いください。家具・備品の移動、装飾物の設置、壁・床への貼付け、機材の固定等は事前承認が必要です。利用終了時には利用開始前の状態へ原状回復してください。利用者または関係者の故意・過失による破損、汚損、紛失が発生した場合、合理的な修繕・清掃・交換費用等の実費をご負担いただくことがあります。

第 7 条（禁止事項・安全管理）

法令・公序良俗に反する行為、近隣に迷惑となる騒音・振動、無断での火気・煙・スモーク・危険物の使用、無断喫煙、施設設備への無断加工、申告内容と著しく異なる利用を禁止します。大人数の出演者・スタッフ、重量機材、特殊効果、飲食物の調理等を伴う場合は、必ず事前にご相談ください。利用者は関係者の安全管理と避難経路の確保にご協力ください。

第 8 条（撮影・周辺環境・第三者の権利）

店外・公道・共用部での撮影、道路使用、近隣施設の利用、通行人・お客様の映り込み等については、必要な許可や同意を利用者の責任で取得してください。当施設の名称、ロゴ、商標等を作品・広告に使用する場合は、事前に当社へ確認してください。撮影実績や作品名の公表については、双方の合意に従います。

第 9 条（清掃・ゴミ・飲食）

利用により発生したゴミは原則として利用者が持ち帰り、施設内を清掃してお戻しください。大量のゴミや通常清掃を超える汚れが発生した場合、事前に合意した処理費用または必要な実費を請求する場合があります。飲食・ケータリング・厨房設備の使用は事前相談とします。

第 10 条（事故・盗難・損害）

利用者の持込機材、貴重品等は利用者自身で管理してください。当社の責めに帰すべき事由による場合を除き、盗難・紛失・事故等について当社は責任を負いません。当社が責任を負う場合も、法令上認められる範囲で、損害の内容・原因に応じて対応します。

第 11 条（利用中止・不可抗力）

利用者が本規約に違反し、是正要請に応じない場合や、安全確保が困難な場合、当社は利用を中止・お断りすることがあります。天災、災害、停電、設備故障、行政上の要請その他当事者の合理的支配を超える事情により利用できない場合は、双方で協議のうえ、延期・返金等の対応を決定します。

第 12 条（協議・規約の変更）

本規約に定めのない事項や解釈に疑義が生じた場合は、双方誠実に協議します。規約の変更は、変更内容・適用開始日を明示し、適切な方法で通知します。確定済み予約への適用は、法令および当事者間の合意に従います。